

# (仮称)岡崎阿知和スマートインターチェンジ準備会を開催

- 国土交通省では、岡崎市が東名高速道路（岡崎IC～豊田IC間）に検討している（仮称）岡崎阿知和スマートICについて、平成29年7月21日（金）に、準備段階調査箇所を選定しました。
- 当スマートICの計画的かつ効率的な準備・検討を進めることを目的として、平成29年9月27日（水）に、岡崎市役所において「第1回 岡崎阿知和スマートインターチェンジ準備会」を開催しました。

## 開催概要

- ◆ 日時：平成29年9月27日（水） 15時00分～
- ◆ 場所：岡崎市役所 東庁舎 2階 大会議室
- ◆ 参加機関：岡崎市、中部地方整備局、愛知県、愛知県警察、中日本高速(株)名古屋支社、岡崎商工会議所

### <岡崎市長 内田康宏 挨拶>

- 準備会が開催され、整備に向けた調査・検討を国と協働して進めていただけることを深く感謝。
- スマートICの整備により、物流の効率化、防災力の向上のほか、新たな観光ルートの開発など、地域の賑わい創出にも大いに期待。
- 今後も国、県等の関係機関のお力添えをいただき、新規事業化を目指し取り組む。

### <岡崎商工会議所会頭 大林市郎 意見発表>

- スマートIC計画地には、花園工業団地の他に、新たな工業団地の計画もあり、今後より一層、物流の円滑化に期待。
- 緊急輸送道路である東名高速道路から出入りできることで、災害時の円滑な救助・救援につながり、防災上の観点からも期待。
- 当地域へのさらなる観光流入や周遊が見込まれ、地域活性化も期待。
- スマートICに期待するとともに、全面的にバックアップしていきたい。

### <名四国道事務所長 牛居恒太 挨拶>

- 調査・検討の一部を国が担うことで、スマートICの計画的かつ効率的な準備・検討ができるよう推進する。
- 皆様でしっかり検討し、周辺道路の計画とあわせ、地域の発展につながる計画を立てていただくようお願いする。



準備会開催状況

(写真左から名四国道事務所長、岡崎市長、岡崎商工会議所会頭)



## ◆(仮称)岡崎阿知和スマートインターチェンジ検討箇所



## ～参考～

### 【スマートICとは】

- 高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジ。
- 通行可能な車両を、ETC搭載車両に限定しているインターチェンジ。
- ETC専用のため、簡易な料金所の設置で済み、料金徴収員も不要なため、従来のICに比べて低コスト。

### 【スマートIC整備により期待される効果】

- 周辺の産業拠点から高速道路へのアクセス向上による産業振興・物流の効率化 等
- 隣接するインターチェンジや一般道路へ集中する交通の分散による、周辺道路の交通状況の改善 等

